



カトリック

三軒茶屋教会

おとずれ

2016年10月4日発行 第61巻 第6号



アシジの聖フランシスコ号

フランシスコの祝日に寄せて

主任司祭 ミカエル 湯澤 民夫 神父

毎年、9月に入ると、私たち、瀬田の共同体は、黙想会を行っている。瀬田の共同体は、高齢者を抱えているので、必然的に瀬田の修道院でしか開けないのである。高齢者を残して、元気な物だけがどこかの黙想の家に行くことはできないし、彼らを連れて行くことなど、なおさらできないからである。瀬田の黙想会は、非常に緩やかである。講話は、15分程度である。長くては、意識が持たないだろうからである。従って、午前と午後、各一回ずつにしている。おかげさまで、高齢者もかなり参加してくれている。えらい講師を呼べないから、講師は、自前。自分たちで分担している。テーマは、「私と聖フランシスコ」。一人一人自由に、思ったこと、感じたこと、考えていること話す。これが意外といい。不段には、聞くことができないことを、聞かせてもらえるからである。

「私と聖フランシスコ」。いつかは、話してみたいと思っていることがある。それは、聖フランシスコの遺言にもある、ハンセン病者との出会いである。彼は、『遺言』で、この出会いの後、「しばらくして、世俗を出ました」と書いている。もう一つは、十字架の前で、キリストの言葉を聞いた場面である。「私の教会を建て直さない」。この言葉を聞くと、すぐに目の前の崩れかけた教会を修理し始める。『三人の伴侶のフランシスコ伝』には、「1ソルド」の寄付を求めたと書いている。この「ソルド」は、お金の単位なのか、「汗」なのか、訳によって異なる所である。

私にとって、関心のあるところは、聖フランシスコが、心のどこかで、神の言葉を聞いたということである。フランシスコの時代、彼のような生活に入ることを、理想とした人たちが多い。その人たちに影響を与えたのが、『アレキシオの伝記』である。『伝記』によると、金持ちの商人であったアレキシオは、聖書のイエス様の言葉に従って、持ち物を売り、貧しい人に施して、出家した。

聖フランシスコは、直接にこの『伝記』の影響で出家したわけではない。むしろ、本人は、書いていないが、どこかで、ハンセン病者を通して、神の言葉を聞いたはずである。その意味では、サン・ダミアーの十字架のキリストの言葉は、明白である。この十字架から、キリストの言葉を聞いたのである。「私の教会を建て直さない」。この言葉に、素直に従った、聴従した、ということは、私にすぐ関心を持たせる。

ミサの中で、「神の言葉」と言い、「神に感謝」と応える。私たちは、本当に、神の言葉、「今私に語りかえてくれた神の言葉」として、その言葉の額面通りに捉えているだろうか。もし、聖フランシスコのように、「神の言葉」を「神の言葉」として聞くことができたなら、そのこと自体が、信仰の証言なのではないだろうか。それは、魅力的ではないだろうか。私自身は、そう感じているのである。それを言葉に出来たらと思っている。

2016.8.28 玉川通り宣教協力体・合同堅信式行わる

渋谷・三軒茶屋・瀬田3教会の合同堅信式で28人の方が堅信の秘跡を受けられました。対象者は中学生以上、ということで、中学生・高校生が多かったのですが、この年代の子どもたちに伝える話をするのは難しいです。少しでも何か感じてほしい、その思いだけでも伝われば・・・

年間第22主日・玉川通り宣教協力体合同堅信式

〈聖書箇所〉：シラ3・17-18、20、28-29／ヘブライ12・18-19、22-24a／ルカ14・1、7-14

ヤコブ 幸田 和生 司教

ホミリア

今読まれた福音書のイエスの言葉。前半のほうは分かりやすいと思います。「婚宴に招待されたら、上席に着いてはならない。あなたよりも身分の高い人が招かれており、あなたやその人を招いた人が来て、『この方に席を譲ってください』と言うかもしれない。そのとき、あなたは恥をかって末席に着くことになる。招待を受けたら、むしろ末席に行って座りなさい。そうすると、あなたを招いた人が来て、『さあ、もっと上席に進んでください』と言うだろう。そのときは、同席の人みんなの前で面目を施すことになる。」

こんなこと普通にありそうですね。だから聖堂でも後ろの席に座りたがる人が多い？皆さんイエス様の教えに忠実？・・・いや、ただ単に目立ちたくないのかもしれませんが。だってミサに遅れてきて空いている最前列に案内されるの、あまり嬉しくないですから。気恥ずかしいだけ？・・・今日は幸い堅信式で「上席」が埋まっていますが・・・まあこの席に座るかっていうことは人が結構気にしていることではあります。

さてこの話の結びでイエスはおっしゃいます。「だれでも高ぶる者は低くされ、へりくだる者は高められる。」どうでしょうか。「へりくだる」「謙虚になる」「謙遜になる」と言ってもいいですが、普段あまり聞かない言葉かもしれません。ここで使われている言葉の元の意味は「自分を低くすること」です。

でもこれって今どき流行らないのではないのでしょうか。先日までリオデジャネイロでオリンピックがありました。これからパラリンピックも始まります。人よりも少しでも強く、少しでも速く、少しでも高く。上へ上へということを目指して

いて、それが良しとされている世界ですね。知らず知らずのうちに、上に行くことがかっこいい、と感じさせられている。でもイエスさまの教えは逆です。へりくだって下に下に。そんなの格好悪いですか。

ただイエスが言うのは、ほんとうは人に対して低くなるということではない。結果的に人に対してへりくだるという面もありますが、もともとは神に対してへりくだるということが根本にあります。使徒パウロが書いたフィリピの信徒への手紙に有名なキリスト賛歌があります。そこでイエスご自身が「へりくだって、死に至るまで、それも十字架の死に至るまで従順でした」(2・8)とされています。神の前にへりくだること、神の前で自分をまったく小さく、低い者として認め、神に徹底的に従った。それがイエスの生き方でした。

分かりやすく言えば、「垂直のへりくだり」です。どんぐりの背比べみたいな人間同士の世界で「どうぞお先に、わたしは遠慮します」。そんな水平の世界のへりくだりではないんです。神様の世界・垂直の世界、その中で本当に自分は神の前に低い。そういう感覚です。自分は神の前に取るに足りない人間。でも神様はこの自分に目を注いでくださっている。だから神に信頼し、少しでも神のみ旨にかなうように生きていこう。これが垂直のへりくだりの世界です。これがわたしたちキリスト信者の信仰の世界です。

今日堅信の秘跡を受ける皆さんには、やはりその垂直の世界のへりくだりということを感じて行ってほしいと思います。

オリンピックじゃないですけど、今の世界は水平の世界の中での競争があまりにも目立ちます。「垂直の世界なんていない、水平の世界のほうが平等でいい」という考えもあるでしょう。でも垂直の世界(神との関わり)を忘れた水平の世界に本当の平等はないのです。そこにあるのは人間同士の力関係で、結局強い者が勝ってすべてを手に入れてしまい、弱い者、貧しい者には何も残らないという世界。格差が広がり、弱い者・小さい者が排除されてしまっている。フランシスコ教皇は先日、日本語でも出版された『ラウダート・シ』という回勅などで、このことを何度も指摘しています。

だからどうか垂直の世界、神様との関わりの世界を忘れないでください。その中でまずわたしたちは本当に自分自身を肯定することができるようになります。人と比較してまあこの程度だからいいだろう、というのではなく、神様

の前にまったく取るに足りない自分であるけれど、それでも神がこのわたしを大切にを見てくださる。そこから来る自己肯定感。これを持つことができるようになります。

神との垂直の関係を感じた時に、本当に他の人を大切にできる心も与えられます。わたしたちみんな、神の前に貧しく弱い者なのです。だから互いにいたわり合い、尊重し合わなければ……。この思いも本当に大切です。

そしてもう一つ、そこから生まれるのが、流されない生き方です。みんながするから自分も。って、深く考えないで、人に合わせていってしまう。それはいじめなんかでよくあることです。でもこの垂直の関係、神様との関係を忘れなければ、人に流されないことができます。本当に何が正しく、人間として何をしなければならぬかが、そこから考えて行動することができる人になれます。

堅信の秘跡を受ける皆さん、心の中に、どこかでしっかりと神の前にへりくだる心をもった人として成長して行ってください。その願いを、祈りを込めながら今日の堅信式を行いたいと思います。



2016年 敬老祝賀食事会



敬老祝賀食事会での主任司祭湯澤神父様ご挨拶



フランシスコ会光明社発行「祈りの手引」改訂新版 販売中

慣れ親しんでいる「カトリック聖歌集」発行元の光明社から今夏創立 100 周年に「祈りの手引」改訂新版が出版されました。初版は昭和 46 年に出版され、10 年前に絶版になっていたそうです。当教会でも早速販売を始めました。

文庫版サイズで 350 頁余りの「祈りの手引」には、

- ・それぞれのお祈りに聖書の言葉がセットされています
- ・文字が大きく読みやすいです
- ・私達の生活に合うことばによる祈りとなっています
- ・ミサ式次第等秘跡を受ける時のお祈りがあります
- ・64 頁に及ぶアシジの聖フランシスコの祈りがあります

「はしがき」には、「慣れるに従って、誰でも自由に心からの祈りが出来るようにと願ってこの本を作りました」とあります。早速使ってみて「どう祈ったらよいか」と戸惑う時に、この一冊が助けになる、まさに祈りへのガイドになると思いました。ひとつひとつのお祈りの由来として聖書が引用されていることが新鮮です。

日々のお祈りを深めるために、また、お見舞いやプレゼントにどうぞお使い下さい。1冊 1,080 円です。平日は教会受付にお越しください。

最後になりましたが、当教会でお世話になりました山谷神父様が札幌で教会の司牧と光明社のお仕事を兼任してこの改訂作業を担当され、また小高神父様が目を通されていることも併せてお伝え致します。

三軒茶屋教会売店係



2016年6月度 教会委員会

日時：2016年6月12日（日）12：15～13：50

出席：湯沢神父、教会委員（小野、鈴木三、小林、茂木、鈴木子、森）、典礼（安永芳）、
信仰養成（鈴木三）、受付（津田、木村）、営繕（安永三）、広報（大坪）、財務（北村）

1. 2016年5月～2016年7月の行事（予定）

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| ① キリストの聖体・初聖体 | 5月29日（日）初聖体2名。 |
| ② ペトロ・パウロ祭 | 6月26日（日）新受洗者・転入者のつどい |
| ③ 厨房工事準備 | 7月3日（日） |
| ④ （仮）信徒の集い | 7月10日（日） ⇒9月11日（日） |

2. 今月までの活動と気付き・反省点等

* 信徒の集い 9月11日に延期

3. 各委員会から

* 典礼：研修会を9月25日に開催。講師は宮越氏
ペトロ・パウロ祭の説明

* 信仰養成：平和の樹を設置する。

聖書に親しむ会は7・8月休みとなり、次回は9/4からスタートする。

8月のみことばを募集中。

堅信希望者は現時点で14～15名いる。

* 財務：特になし

* 営繕：厨房の内装工事及び蛍光灯のLED化検討状況の説明。

* 広報：おとずれはペトロ・パウロ祭に合わせて発行する。

* 受付：ゴミ出しが厳しくなる（1回に45Lのふくろで3個まで）ので減量化に努めて欲しい。
事業所シールを必ず貼る様に。また、暑い時期に向けて特に生ゴミは当日中に処理必要。
忘れ物について、日曜日に数回引取りの呼びかけを行う。

4. その他

* 信徒の集い

eメールによる連絡網導入の方針説明。来年の復活祭をメドにブロック制度の見直しを検討。
修繕積立金についての説明。（70周年を見据えて中間報告的位置づけ）

* 印刷室／PCルームの機器入れ替え

既存コピー機（コニカミノルタ）撤去、新複合機設置：6/27-7/8までの同一週を想定（各1-1.5時間）

* 応急救護講習会 世田谷消防署による講習会 は都合により延期。現在署と相談中。

次回教会委員会は7月10日（日）11：45～

次回活動G合同会議は6月19日（日）12：15～

以上

2016年7月度 教会委員会

日時：2016年7月10日（日）11:45～13:15

出席：湯沢神父、教会委員（小野、小林、金原、森）、典礼（安永芳）、信仰養成（金原）
受付（木村）、営繕（安永三）、広報（大坪）、財務（北村）

1. 2016年6月～2016年8月の行事（予定）

- | | | |
|-------------------|-----------------|------------------------|
| ① ペトロ・パウロ祭 | 6月26日（日） | 新受洗者・転入者のつどい |
| ② 厨房工事準備 | 7月3日（日） | |
| ③ （仮）信徒の集い | 9月11日（日） | に変更 |
| ④ （仮）バザー会議① | 7月24日（日） | 11:45～ |
| ⑤ 平和旬間 | 8月6日（土）～15日（月） | |
| ⑥ 平和を願うミサ/巡礼ウォーク | 8月6日（土） | |
| ⑦ 厨房工事完了・食器戻し（予定） | 8月7日（日） | 前後の予定 廃棄物出し |
| ⑧ ビアパーティー | 8月13日（土） | |
| ⑨ 平和を祈る | 8月14日（日） | |
| ⑩ 日曜学校サマーキャンプ | 8月20日（土）～21日（日） | 三軒茶屋教会で行う |
| ⑪ サマーフェスタ | 8月27日（土） | |
| ⑫ 合同堅信式（玉川通宣教協力体） | 8月28日（日） | @三茶:終了後、3教会懇親会（食事持ち寄り） |
| ⑬ 敬老の日お祝い | 9月18日（日） | |
| ⑭ （仮）ピザパーティー | 9月18日（日） | 中高生は別働のため、調整中 |

2. 今月までの活動と気付き・反省点等

- * 新受洗者・転入者のつどい：新受洗者・転入者6名。今後は教会委員会主導で開催する方向で検討。
- * 厨房工事準備：多数の協力もあり思ったより早く終了した。
- * 3教会懇親会：堅信式参加は30名弱。懇親会用の食器類、飲み物等は三茶で準備する。

3. 各委員会から

- * 典礼：聖母被昇天のミサは8/15 10:30～
9/25の典礼研修会のテーマは「私達は記念して捧げます（総則に基づく行動的参加を目指して）」 講師は宮越氏
- * 信仰養成：平和を願う短冊用の木を7/17日に設置する。
- * 財務：特になし
- * 営繕：厨房改修等の詳細説明
- * 広報：おとずれ次号は8月15日発行予定
当教会を会場とする“ミニデイいきいき”が7/15の午後2時45分からNHK総合TV「100万人の花が咲く」でビデオ紹介される。
- * 受付：特になし

4. その他

- * 信徒の集い
eメールによる連絡網導入の方針説明。修繕積立金についての説明。
- * 印刷室/PC ルームの機器入れ替え：既存コピー機（コニカミノルタ）撤去、新複合機設置済
厨房修繕に伴う各種の廃棄物とあわせて、粗大ごみの廃棄（トラック1台分）を予定。
- * 応急救護講習会 世田谷消防署による講習会リスク⇒9月開催を検討中。

次回教会委員会は9月11日（日）12:15～

次回活動G合同会議は10月9日（日）12:15～

以上

人のうごき

堅 信

2016年9月28日

おめでとうございます

ジゼル	金子 茉莉	⑧ブロック
トマス	倉持 太郎	③ブロック
マリア・ロザリア	小池 早希子	⑩ブロック
テレジア	佐々木 香里	⑤ブロック
使徒ヨハネ	佐久間 颯弦	③ブロック
ソフィア	高橋 寿々子	⑧ブロック
クララ	野口 くらら	⑩ブロック
ペトロ	深堀 明斗	②ブロック
マリア・ガブリエル	川手 舞羽	⑥ブロック
クララ	木寅 友加里	⑦ブロック
アグネス	小林 真奈	⑪ブロック
マリア	杉野 永実	⑪ブロック
マリア・フランシスカ	藤澤 しおん	②ブロック
ヨハネ・パウロ2世	稲田 光平	⑩ブロック
モニカ	門谷 葉奈	④ブロック
クララ	中塚 祥子	⑤ブロック



こよみ

10 月

- 10月 4日(火) 聖フランシスコ (アシジ) 修道者
- 10月 6日(木) 聖ブルーノ司祭
- 10月 7日(金) ロザリオの聖母
- 10月 9日(日) 年間第 28 主日
- 10月 14日(金) 聖カリスト 1 世教皇殉教者
- 10月 15日(土) 聖テレジア (イエスの) おとめ教会博士
- 10月 16日(日) 年間第 29 主日 10 時 30 分のミサ後バザー献品値づけ作業
- 10月 17日(月) 聖イグナチオ (アンチオケ) 司教殉教者
- 10月 18日(火) 聖ルカ福音記者
- 10月 19日(水) 聖パウロ (十字架の) 司祭
- 10月 22日(土) 聖ヨハネ・パウロ 2 世
- 10月 23日(日) 年間第 30 主日世界宣教の日 教会バザー
- 10月 24日(月) 聖アントニオ・マリア・クラレ司教
- 10月 27日(木) 聖マルチノ・デ・ポレス修道者
- 10月 28日(金) 聖シモン、聖ユダ使徒
- 10月 30日(日) 年間第 31 主日

11 月

- 11月 1日(火) 諸聖人
- 11月 2日(水) 死者の日
- 11月 3日(木) 聖マルチノ・デ・ポレス修道者
- 11月 4日(金) 聖カロロ・ボロメオ司教
- 11月 6日(日) 年間第 32 主日
- 11月 9日(水) ラテラン教会の献堂
- 11月 10日(木) 聖レオー一世教皇教会博士
- 11月 11日(金) 聖マルチーノ (ツール) 司教
- 11月 12日(土) 聖ヨサファト司教殉教者
- 11月 13日(日) 年間第 33 主日 10 時 30 分のミサ中に七五三祝別
- 11月 15日(火) 聖アルベルト司教教会博士
- 11月 16日(水) 聖マルガリータ (スコットランド)
- 11月 17日(木) 聖エリザベト (ハンガリー) 修道女
- 11月 18日(金) 聖ペトロ教会と聖パウロ教会の献堂
- 11月 20日(日) 年間第 34 主日 王であるキリスト

あ と が き

◇アシジのフランシスコ号です。去る、8月28日に玉川通り宣教協力体・合同堅信式が当教会で行われました。三教会28名の皆様が幸田司教様から堅信を授かりました。

◇今号の「おとずれ」の巻頭言は、湯澤神父様の「フランシスコの祝日に寄せて」と題しての記事を掲載しております。聖フランシスコのように、「神の言葉」を「神の言葉」として聞くことができたなら、そのこと自体が、『信仰の証言なのではないだろうか。』と説かれています。

◇玉川通り宣教協力体・合同堅信式での、ヤコブ幸田和生司教さまの説教を掲載しております。

◇10月はロザリオの月です。各ミサ後にロザリオ一連を唱えます。

◇次号「王であるキリスト号」は11月20日発行です。原稿締切は11月13日です。皆様の投稿をお願いいたします。



『おとずれ』第61巻 第6号 2016(平成28年)10月4日発行

発行 カトリック三軒茶屋教会

編集・印刷 カトリック三軒茶屋教会・広報委員会

主任司祭：ミカエル 湯澤 民夫

〒154-0024 世田谷区三軒茶屋2-51-32

TEL 3421-1605 FAX 3421-9788

<http://home.f05.itscom.net/sancha/index.htm>

sancha-catholic0629@leaf.ocn.ne.jp